

タイトル	【海外の反応】日本の〇〇〇は「傑作」訪日外国人が必ず体験しこれだけで驚き感動する、絶対話題にするのはなぜ？		
動画URL			
見出し番号	文字数	見出し名	
概要(オープニング)	127		
見出し1	675		
見出し2	520		
見出し3	1,128		
見出し4	0		
見出し5	0		
見出し6	0		
見出し7	0		
見出し8	0		
見出し9	0		
見出し10	0		
まとめ	425		
		合計文字数	2875
見出し	シナリオ	文字数	備考
概要(オープニング)	ふれしやすい日本へようこそ 本日の話題は私たち日本人が日常当たり前で生活する中で使っているものでなくてはならないものそして海外からの旅行者がビックリして必ず話題にする日本の文化が生み出した最高傑作のお話を解説します 最後までご視聴していただけたら幸いです	127	明るい声のトーンで元氣よく BGM

見出し1	<p>皆さんは今年の5月のカンヌ国際映画祭で役所広司さんが男優賞を受賞した「パーフェクトデイズ」という作品をご存じですか 主人公の役所さんが演じるトイレ清掃員の暮らしを描いた物語で、東京都渋谷区の公共トイレが舞台となっています そもそも東京五輪を機に日本のおもてなし文化を象徴する公共トイレを作ろうと日本財団は渋谷区の協力を得てTHE TOKYO TOILET プロジェクトを実施したのです 誰もが快適に利用できるトイレを目指し、柳井康治氏がプロジェクトオーナーで、2020年から安藤忠雄氏、隅研吾氏ら世界的建築家、デザイナー16人のクリエイターにより2023年3月には17か所全てが完成したのです トイレを刷新し、清掃・維持にも力を入れているのです この中から「公共トイレの価値観を変えるアート映画」という企画が生まれたそうです この作品のドイツの監督のベンダース氏は渋谷のトイレを視察し「日本的なアイデアで、建築物で社会性があり、独特で文化的」「ユートピアのよう。平等で無料、安全で清潔な休息の場所」と感銘を受けたそうです この作品を通して日本のトイレを見てみたいという外国人は増えたようです 東京都にお住まいの方々はもうご存じかもしれませんが、私たち日本人も見てみたい使ってみてほしいですね 使う側も大切に使用していただきますって気持ちを忘れずにありたいものですね 国内はもちろん海外からも関心は高まりましたが賛否もあったようです こんなに快適だということになぜどのような点が良くなかったのでしょうか 誰もが快適に利用できるトイレを目指したはずなのになぜ</p>	675	<p>役所広司の写真 THE TOKYO TOILETの17か所の写真 安藤忠雄氏の写真 パーフェクトデイズの写真やベンダース監督の写真 なぜ？の顔写真 女性のナレーション</p>
見出し2	<p>ここでこんなに魅了する日本のトイレはいつ頃から作られるようになったのか日本のトイレの歴史をたどってみましょう 日本のトイレ発祥は縄文時代の川とされ決まった場所で用を足す習慣は鎌倉時代末期以降に広まったとみられています 二毛作が始まり裏作の麦は貢租の対象外だったことから生産性を上げるために排泄物を肥料として使い始めました トイレは肥料の貯蔵場所だったわけです やがて陶器を世界へ輸出するために日本陶器合名会社現在のTOTO株式会社が創立され1904年に日本初の和風水洗大便器と洋風小便器が製造されました 本格的に水洗トイレの普及が始まったのは1920年ごろだと言われています トイレの快適さを競い合うようになったのは1980年代ごろで「おしりだって洗ってほしい」のキャッチコピーでTOTOが温水洗浄便座ウォシュレットをヒットさせ1987年には松屋銀座がOLを招いてトイレのお披露目を開きました 着替え用のフィッティングルームを併設するなど商業施設の集客装置としてもトイレは進化してきました 2015年には成田空港に最新の体感型トイレが設置され世界一のトイレと訪日客の間で話題になりました 今やトイレは社会や組織を映し出す鏡でもあるのです</p>	520	<p>歴史の写真 TOTOの便器の写真 松屋銀座の写真 着替え用のフィッティングルームの写真 成田空港のトイレの写真</p>

見出し3	<p>では誰もが快適に利用できるトイレとはどのようなものなのでしょうか 高齢者・小児・障害者・性同一性障害・宗教の違いなど様々な面での問題があるようです 日本へ訪れる海外旅行者の宗教上の問題を考えてみましょう 例えばマレーシアでは人口の2/3程のマレー系民族の多くはイスラム教徒です イスラム教では水で洗って清めるという習慣があるためトイレットペーパーを使用しません マレー式のトイレは日本ではあまり見なくなった和式トイレとよく似たしゃがみ込み式ですが、便器の横に水の入った桶、あるいはホースやシャワーがついており洗浄できるようになっています そのため水洗いする際に床が濡れてしまうことがあるようです 洋式トイレに慣れていないため最初は便器の上に座ることが難しいようです 私の好きなお隣の韓国の公共トイレも下水管が細く紙が流せなかった時代の名残で便器横のごみ箱に使用済みのペーパーを捨てているため衛生面にとっても問題があります 便器水洗に慣れていない国ではトイレットペーパーを流す習慣がないため慣れていない国の人たちがからしてみたら慣れるまでは快適とはいえないかもしれませんね 昔何も知らずに旅行に行ったフランスでは便座がなくて使い方がわからなく、その上洋式トイレの高さが高く小さな私には中腰は大変でしたし、公共トイレも少なくトイレットペーパーも備えつけがほとんどないため大変だったことを覚えています 現在もヨーロッパではこのようなトイレが多いそうですし、ほとんどが有料だそうです だからこそ訪日観光客は私たちが普通に使用している日本の多機能トイレには驚きと感動があるようです コロナ渦以降に増え続けているのがトイレの個室に入るとトイレには手を触れずにトイレの蓋が自動で開閉する トイレットペーパーはほとんどが備え付けられており、清潔に使用できるように消毒液が壁に備え付けられて便座に座るときはトイレットペーパーを少し取ってそこに消毒液を付けて拭いて使用する おしり洗浄・ビデ洗浄・便座ヒーター・温風乾燥・消臭機能・自動洗浄・音姫と呼ばれる擬音装置まで付いているトイレなんて見たこともないからです 海外旅行者に一つだけ日本のものを持って帰れるとしたら何をを持って帰りたいか尋ねると圧倒的に多いのは日本のトイレと答えるのです ただ、海外ではトイレに電源がない国が多く日本に比べると圧倒的に少ない点が最大の要因で買って持って帰れない事情があるようです あんなに思いやりのあるトイレってどこの国を探してもないわ！発想が素晴らしい！トイレまで日本人の優しさを感じるわ！トイレまでおもてなしね！ 海外の旅行者が絶対に話題にするという日本文化の傑作が日本のトイレなのです</p>	1128	<p>マレー式のトイレの写真 韓国のトイレの写真 フランス、ヨーロッパのトイレの写真 日本の多機能付きトイレの写真 海外旅行者に尋ねる写真</p> <p>女性のナレーション</p>
見出し4			
見出し5			
見出し6			
見出し7			
見出し8			
見出し9			
見出し10			

